

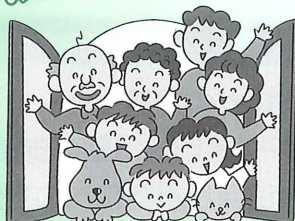
ひとりのため
みんなのため



大洲市

2005年6月号

No.5



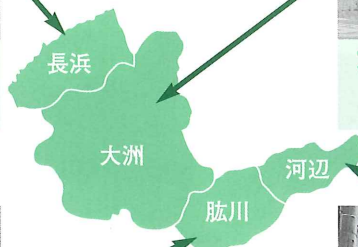
社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295



長浜支所 大洲市長浜甲480-3
(代表) TEL0893-52-1111
FAX0893-52-0637

本所・支所の ご案内



本所 大洲市東大洲270-1
(直通) TEL0893-23-0313
FAX0893-23-0295



肱川支所 大洲市肱川町山鳥坂72-1
(直通) TEL0893-34-2312
FAX0893-34-2314



河辺支所 大洲市河辺町植松428
(直通) TEL0893-39-2510
FAX0893-39-2510

基 本 方 針

合併して新しい大洲市社会福祉協議会が誕生しました。本年は新社協の再生と飛躍に向かって明るい未来を切り開いて行くための第一歩を踏み出す記念の年であります。これまで旧4市町村社協は、地域福祉の中核組織として、それぞれの地域性に対応した特色のある事業を展開してきましたが、これからはそれぞれの地域がお互いを理解し尊重しながら、地域全体の調和ある発展に努めて行かなければなりません。本年度の事業運営に当っては、新市社協としての一体感と全体の均衡ある発展に重点を置き、福祉関係団体等との連携を一層密にしながら、「互助」「共助」を基調とする福祉コミュニティの醸成に努め、時代背景に即した望ましい「福祉文化」の構築をめざして諸事業を推進いたします。

平成17年度

大洲市社会福祉協議会のとりくみ

重点目標

- ① 社協の運営体制の整備と基盤強化
- ② 小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化
- ③ 福祉サービスの適切な運営と質の向上
- ④ 地域福祉関係諸団体との連携強化
- ⑤ ボランティア・NPO等市民活動の支援
- ⑥ 福祉人材の育成・確保と組織化への支援
- ⑦ 社協職員の意識改革と資質向上

小地域活動を推進し、住民参加と協働による福祉のまちづくりを進めます。

誰もが安心してしあわせに暮らせるまちづくりを実現していくためには、一人でも多くの住民の参加が望めます。身近な地域で起こっている問題を、当事者個人だけではなくみんなの問題としてとらえ、地域の福祉活動をすすめていく必要があります。そのために、誰もが気軽に参加することができ、共に考え、行動していくことができるような環境をつくっていきます。

地区社協設置支援

見守りネットワーク

ふれあい食事サービス



地区福祉懇談会



在宅介護者のつどい

独居老人のつどい

独居老人料理教室

在宅福祉推進員

地域福祉サービス

ふれあいサロン



あなたの気持ちが、地域福祉をささえます。

まごころ銀行運動

お金や物品など皆様からお預りした善意を、地域での活動や施設へ払い出しを行うなど、福祉のために有効に活用させていただきます。幸せな暮らしのために使われています。

赤い羽根共同募金

共同募金は、人々に「たすけあいの心」を訴え、民間社会福祉事業に必要な資金を募集する民間の募金活動です。

全戸会費

社協活動を支える財源は、市民のみなさまの会費や寄付金が基盤となっています。



ボランティア・NPO等の市民活動を応援し、福祉体験・福祉学習を通じて福祉の啓発に努めます。

高まるボランティア・市民活動の一層の発展を図るため、ボランティア活動に対する理解の促進、市民参加の促進、ネットワークづくり、活動のための環境整備などの総合的な取り組みを進めています。

ボ ラ ン テ ィ ア 講 座



ボ ラ ン テ ィ ア 研 修 会

ボ ラ ン テ ィ ア 保 険

ボランティア連絡協議会・ボランティア団体・NPOとの連携、支援

福祉教育プログラムへの協力

福祉体験器具の貸し出し

ワ ー ク キ ャ ン プ



高齢者・障害者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し様々な事業に取り組みます。

個人の尊厳と自立への援助を基調に、支援を要する高齢者やその家族の在宅での暮らしを支えるため、介護保険等による各種サービスを提供しています。

介護保険事業

- ☐訪問介護 ☐デイサービス ☐訪問入浴
- ☐居宅介護支援事業

支援費制度

身体障害者、知的障害者、障害児の利用者の在宅生活を支援するため、身体介護、家事援助の支援を行います。

在宅介護支援センター

心配ごと相談所

その他の在宅福祉サービス

ベット・車椅子等の貸出し 他

地域福祉権利擁護事業

高齢や障害により、日常の各種手続きや金銭の管理が困難な人、本人との契約に基づく情報の提供、福祉サービスの利用の助言を行い、安心して生活できるよう支援しています。



まぐじろのおくりもの

三月十八日～三月三十一日まで(敬称略)

金銭の部

(指定分)

・平野地区社協へ

平野町 平田 実男

阿 蔵 坪田 孝志

・喜多地区社協へ

田 口 東 キリエ

・久米地区社協へ

阿 蔵 青野 盛明

高 山 谷内 邦夫

・三善地区社協へ(寄付金)

東宇山 矢野 俊和

・上須戒地区社協へ

上須戒 丸本 平吉

上須戒 小西 隆志

上須戒 谷田 栄稔

上須戒 西田 厚子

・河辺地区社協へ

植松(鴨谷) 杉内 金茂

・大川地区社協へ

成 能 樋口 重幸

成 能 栗田 初子

成 能 沖野 恵久

蔵 川 大久保 孝

蔵 川 志田 照子

物品の部

・紙オムツ百六十枚

(デイサービスセンター東大洲へ)

田 口 東 キリエ

大洲市ボランティア連絡協議会研修会のご案内

テーマ 昨年の水害から学ぶこと

昨年とはたび重なる台風により県内各地では数多くの災害がおき、この大洲市でも水害に見舞われ、多くの方が被害を受けました。これから各団体・個人がどのようなボランティア活動ができるか考えるため、今年度2回の研修を予定しています。

□平成17年6月26日(日) 午後1時～4時

□河川防災ステーション

【問い合わせ】・大洲市社協 23-0313 担当 服部
・大洲市ボランティア連絡協議会
事務局 23-5787 担当 新

平成十六年度

総 額 六、二四一、一三三円

指定配分 五、五一四、九九五円

お預りいたしました浄財につきましては、ご高志に添い有効に社会福祉のために役立てさせて頂きま

す。あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

・ゴムサッカーボール六個
(デイサービスセンター若宮へ)

新谷 山中 常義

アフリカへ
毛布をおくる運動

毛布がアフリカの多くの人を勇気づけています

「アフリカへ毛布をおくる運動」は今年で21年目。昨年は、123,018枚のご支援をいただきました。現地では、まだまだ毛布が必要です。引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。

■海外輸送費として毛布1枚につき900円のご協力をお願いします。

■次のような毛布はご遠慮ください。

- 穴があいた毛布や破れた毛布
- 綿毛布やベビー毛布(サイズが著しく異なる毛布)
- 毛以外のもの(古着・こたつ掛け布団など)
- 使用された毛布は、洗濯をお願いいたします。

■連絡先

○大洲市五郎 三瀬 睦美 (25-4525)



心 配 ご と 相 談 所 案 内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水(一般相談)	火・木(法律相談)	金(介護相談)
	大洲市総合福祉センター	10時～16時	
長 浜 支 所	6月24日(金)	大洲市長浜体育館	9時～15時
肱 川 支 所	6月6日(月)	大洲市肱川公民館	13時30分～16時30分
河 辺 支 所	6月10日(金)	大洲市河辺老人福祉センター	9時～12時
お問合せ先 本所 TEL 23-0313(代表) ※相談室直通 TEL 23-5629			
長浜支所 TEL 52-1111(大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL 34-2312 河辺支所 TEL 39-2510			